

なごみ

2021年

9月号

No.182

発行
社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会
〒648-0072 橋本市東家1丁目3番1号
橋本市保健福祉センター2階
電話 33-0294 FAX 33-4377
<http://hashimoto-syakyo.jp>



ささえ愛高野口のみなさん

(2ページに関連記事掲載)

地域の困りごとは、地域の力で！「ささえ愛高野口」の取り組み

地域のお年寄りの、毎日の生活の中で、ちょっとした困りごと（ゴミ出し・草刈り等）があれば、地域のみんなでお手伝いする。そんな地域の取り組みが、今年の2月からスタートしています。

「ささえ愛高野口」（第2層協議体）は、平成29年12月に発足。区長・老人クラブ等の方々がメンバーで定期的集まって、いつまでも自分たちの町で元気に楽しく過ごせる地域づくりに向けての話し合いが行われてきました。

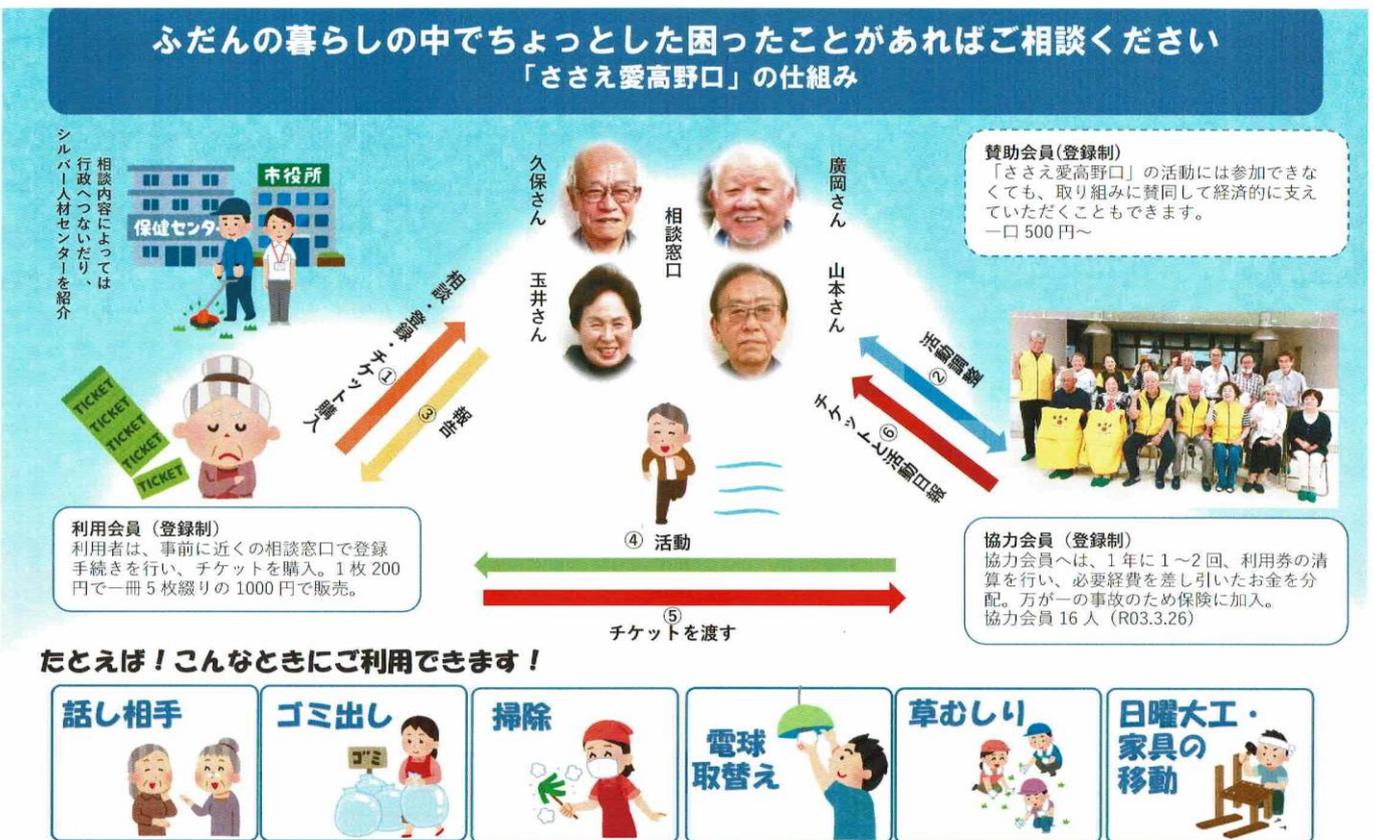
ある日の話し合いで「地域のお年寄りのちょっとした困りごとってどうしてるんやろ?」「自分らでもできることがあると違うやろか」ということがキッカケとなり、お手伝いしてくれる人を募ったり、先進地の事例を学んだりしながら話し合いを続け、下の図のような仕組みが出来上がりました。事前に行ったアンケート調査で困りごとを手助けできる人がたくさんいるということ把握したことも大きな力になった

と思います。

特徴としては、お手伝いを希望する人も、お手伝いできる人も登録制にして、無償ではなく有償です。当事者同士の現金のやり取りはせず、チケットでのやり取りとなります。有償とした最大の理由は、希望する人が気兼ねなく継続して頼みやすいように配慮したことです。

「ささえ愛高野口」を通じて創設された、今回の支えあい・助け合い。あらためて仕組みを創ったというより、地域のつながりや普段の暮らしの中にある、生活の営みの延長線上であるという高野口地区の強みが礎にあるということを感じました。「地域のつながりを壊さず、むしろ強めていくような住民主体の生活支援」ではないでしょうか。

廣岡会長のモットーは、「まずはやってみよう！何事も楽しく続けること。そして、一歩でも前に前に」です。



専門技術が必要であったり、危険が伴うなどの場合、また、車を使った送迎などはお断りさせていただきます。予めご了承ください。

令和3年度日本赤十字社活動資金のお礼

日本赤十字社和歌山県支部橋本市地区では、毎年5月を赤十字運動月間として市内の各区長・自治会長の協力を得て日本赤十字社の活動資金を募集しましたところ、下記のとおり市民のみなさまよりご協力をいただくことが出来ました。

お寄せいただきました活動資金につきましては、日本赤十字社和歌山県支部へ送金し、その後は日本赤十字社の活動資金として、自然災害などにおける災害救護活動、国際活動のほか、医療活動や看護師の養成、救急法講習会の普及などのために使用させていただきます。みなさまのご厚志に心から感謝申し上げます。

活動資金協力額 **4,335,907 円**

(令和3年7月末現在)

善意のお気持ち

市社会福祉協議会では、市民のみなさまからの「地域のために使ってほしい」という思いのこもった金銭や物品等をお預かりして、地域福祉のために大切に使用しています。みなさまのあたたかい善意をお待ちしています。

【遺志金】

- ・畑野広行 様（高野口町小田） 10,000円
亡父 畑野隆雄 様の遺志として

【一般寄付】

- ・匿名 様 100,000円

【寄贈品】

- ・匿名 様 オムツ

使用済み切手・書き損じはがき等をいただきました

(敬称略)

池之側 喬/辻 眞理/梅本麻衣/栄迫さん/
岩城雄三/西井幸男
橋本市障害児者父母の会/悠久の杜保護者会/
恋野 11 班サロンびわのこ/
㈱リビングセンター長野/学文路地区公民館/
医療法人敬英会グリーンガーデン橋本/橋本市役所/
安全な食を考える消費者の会/紀見小学校/

●救急医療情報キット「あんしんカプセル」

あんしんカプセルは、自宅で急に体調が悪くなるなど、救急搬送時に必要な「持病」「医療情報」「緊急時連絡先」などの情報を記したカードをカプセルに入れ冷蔵庫に保管、救急隊員から医師に必要な情報を伝え、迅速な治療に役立てます。

- *カプセルはペットボトル (500ml)程度の大きさ
- *お一人様につき1セット (カプセル、情報カード等)



●私の思いノート「エンディングノート」

「いざという時」に、あなたの大切な人へあなたの「思い」(思い)を伝えます。「もしもの時」に役立つよう、自分の大切な情報を記録しておきましょう。内容は、私のプロフィール(預貯金・保険・年金等)、病気(告知・延命治療)、介護が必要になった時、葬儀、お墓等です。

- *ノートは B5版52ページ
- *お一人様1冊



社会福祉協議会の介護職員募集

～社会福祉協議会からのお知らせ～

- 職種 登録ヘルパー
- 雇用形態 登録
- 仕事内容 (生活支援)調理、掃除、買い物等(身体介護)食事、入浴介助、清拭
- 給与等 (生活支援)時給 1,000円～
(身体介護)時給 1,400円～
- 要資格 普通自動車第1種免許及び次の何れか。
 - ・ホームヘルパー2級
 - ・介護職員初任者研修修了者
 - ・介護福祉士
- 応募期間 随時
- 申込方法 「介護職員採用申込書(履歴書)」を提出してください。市社会福祉協議会で配布します。

お問い合わせ

市社会福祉協議会
担当：辻脇
電話：33-0294
FAX：33-4377



日常生活を支える車椅子や福祉車両の貸し出しを行っています



○車椅子

- ・市内在住の方で、一時的に車椅子を必要とする方。
- ・利用期間は原則2週間程度もしくは1か月以内です。
- ・費用は無料です。

○福祉車両

- ・市内在住の障がい者、高齢者、歩行が困難で車椅子を利用されている方。原則3日以内が利用期間です。
- ・費用は無料です（使用燃料のみ自己負担）。
- ・希望する日の3か月前から1週間前までに申請書の提出が必要です。



※いずれも利用前にお電話で空き状況等をご確認ください。

電話：33-0294

社協の相談事業

相談予定カレンダー

◎心配ごと相談

日常生活の悩みごとや心配ごと。
9月3日（金）・6日（月）・21日（火）
13:00～16:00

◎まちの法律家なんでも相談

相続・遺言・成年後見制度など
9月16日（木）13:00～16:00
※要予約（先着4名まで）



◎生活福祉資金貸付相談

失業による生活再建、入学・就学費など
（月）～（金）9:00～17:00

◎介護相談

介護に関すること
（月）～（金）9:00～17:00

※相談場所は何れも橋本市保健福祉センター。
（心配ごと相談は金曜日のみ高野口地区公民館）
※相談に関するお問合せ先は、市社会福祉協議会
電話：33-0294まで。

コロナウイルスの感染拡大防止のため、相談事業を中止する場合がありますのでご了承ください。

橋本防災士の会より

もしもの時のいつもの備え

Vol.19 落雷

●落雷時の危険な場所

雷は場所を選ばず落ちます。特に高いものに落ちる性質があります。グランドや山頂など、開けた場所や高い場所では人に落雷する可能性があるため、速やかに安全な空間への避難が必要です。鉄筋コンクリートの建物や自動車、電車、バスの内部は比較的的安全です。

●身を守るための行動

家の中でいるとき

感電しないように雷が鳴っている間は水道管などの金属部や照明器具には触れないようにして、電化製品のコンセントも抜いておきましょう。

外にいるとき

広場などの開けた場所にいるときは鉄筋コンクリートの建物内に避難しましょう。高い場所のそばも危険なので木から最低2m、電柱などからは4m以上離れます。傘をさしたり、釣り竿などの細長いものを頭より高く掲げたりするのは雷を誘っていることとなります。絶対にやめましょう！！



※防災士資格をお持ちの方、橋本防災士の会に参加しませんか。会では現在、2名の女性会員がおられます。女性の方、歓迎します。

心れあいネットワーク

社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会

社協ホームページ

橋本市社協



広報は、みなさまにご協力いただいた社協会費・赤い羽根共同募金により発行しています。